

プライバシーポリシー

(目的)

- 第1条 この方針は、特定非営利活動法人学生団体スピカ（以下「この法人」という。）が、子ども食堂「いちばんぼし」、放課後クラブ、フードバンク、相談、ウェブサービス「ネットの居場所」（以下「ネットの居場所」という。）その他この法人が実施する事業及びこの法人の運営するウェブサイト（以下「本サービス」と総称する。）の利用者、寄付者、スポンサー、スタッフ、ボランティアその他関係者（以下「利用者」という。）の個人情報を含む情報（以下「利用者情報」という。）を取り扱うにあたり、個人情報の保護に関する法律（以下「個人情報保護法」という。）その他の関係法令を遵守し、その取扱いに関して必要な事項を定めるものである。
- 2 この法人は、利用者が安心して本サービスを利用できるよう、必要な範囲で情報を取得し、その利用目的を明確にする。
- 3 ネットの居場所では、匿名で利用できるチャット機能（以下「匿名チャット」という。）と、この法人のスタッフに個別に相談できる機能（以下「個別相談」という。）を提供している。機能によって取得する情報や閲覧できる者が異なるため、利用にあたってはこの方針を確認するものとする。

(収集する利用者情報及び収集方法)

- 第2条 この法人は、本サービスの区分ごとに、利用者から次の情報の提供を受け、収集する。
- (1) 子ども食堂：児童の氏名・学校名・学年、保護者の氏名・電話番号・メールアドレス、住所
 - (2) 放課後クラブ：前号の情報に加え、成績
 - (3) フードバンク：(1)の情報に加え、家庭状況（ヒアリングシート等により把握する世帯の状況を含む。）
 - (4) 相談（ネットの居場所の個別相談を除く。）：前号に同じ
 - (5) 寄付・スポンサー：氏名、住所、電話番号、メールアドレス
 - (6) スタッフ・ボランティア：前号の情報に加え、職業
 - (7) メールマガジン：(5)に同じ
 - (8) ネットの居場所（匿名チャット）：ニックネーム、利用者が投稿した文章その他のコンテンツ、投稿日時・投稿先のルームその他の利用履歴

歴、アカウントを識別するための ID、通報の内容・通報理由その他投稿の確認・管理に必要な情報

(9) ネットの居場所（個別相談）：メールアドレス及びアカウント認証に必要な情報、氏名・ふりがな、利用者の区分（子ども・保護者等）、年齢又は学年、電話番号、相談のタイトル・相談内容・スタッフとのやり取り、相談日時・相談状況その他の相談対応に必要な情報

(10) 本サービスの利用履歴

(11) その他この法人が定める申込フォーム又は書類に、利用者が記録又は記載し、提供した情報

2 利用者が、この法人が構築・運営する予約・申込システムに入力した情報は、この法人が直接収集する。

3 利用者が、寄付受付サービス「Syncable」を通じて寄付の申込みをした場合、寄付者の氏名、住所、電話番号、メールアドレス、寄付金額その他寄付の手续に必要な情報が、同サービスを通じてこの法人に提供され、この法人が収集する。

4 この法人は、利用者がこの法人の運営するウェブサイト又はネットの居場所に接続した際に授受される次の情報を収集することがある。

(1) IP アドレス、アクセス日時、ブラウザ・端末等に関する情報

(2) HTTP cookie、セッション情報、匿名 ID その他本サービスの動作や認証状態の維持に必要な情報

(3) 通信ログ情報

(4) 不正アクセス、スパムその他の不正利用への対応に必要な情報

5 前各項の情報は、すべての利用者について一律に取得されるものではなく、利用する機能、入力内容、端末・ブラウザの設定等によって、取得される情報は異なる。

6 利用者が、投稿や相談の本文に、自分自身や第三者の氏名、住所、学校名、連絡先、健康状態、家庭環境その他の個人に関する情報を記載した場合、この法人は、その情報を投稿・相談内容の一部として取得することがある。

7 活動中の写真・動画の取扱いは、第8条に定めるところによる。

(利用目的)

第3条 この法人が取得した利用者情報は、原則として次の利用目的の範囲内で利用する。ただし、本サービスの中で利用目的を個別に示したものについては、その利用目的に従う。

(1) 子ども食堂・放課後クラブを利用する方の利用者情報

- ア 利用の申込受付、参加者の確認及び本人確認
 - イ 開催に関する連絡、問い合わせへの対応
 - ウ 食事の提供、学習支援その他の活動の円滑な実施及び安全管理
 - エ 放課後クラブにおける学習支援の計画・実施のための学習状況（成績を含む。）の把握
 - オ この法人主催イベントの案内及び各種アンケートへの回答依頼
 - カ 各種統計データ（個人が特定されない形のものに限る。）の作成、並びに行政及び助成団体等への活動報告
 - キ 必要に応じて、本人（未成年者の場合は保護者）の同意を得た上で、支援の継続・連携のために、行政機関や支援団体に情報を提供すること
- (2) フードバンク・相談を利用する方の利用者情報
- ア 利用の申込受付及び本人確認
 - イ 物資の提供、支援内容の検討及び相談への対応のために必要な、家庭状況の把握
 - ウ 利用に関する連絡、問い合わせへの対応
 - エ 各種統計データ（個人が特定されない形のものに限る。）の作成、並びに行政及び助成団体等への活動報告
 - オ 必要に応じて、本人（未成年者の場合は保護者）の同意を得た上で、支援の継続・連携のために、行政機関や支援団体に情報を提供すること
- (3) 寄付・スポンサーとして支援された方の利用者情報
- ア 寄付に対する御礼の連絡、問い合わせへの対応
 - イ この法人の事業報告、活動報告の送付
 - ウ この法人主催イベントの案内及び継続的な支援のお願いのご案内
 - エ 寄付の事務処理のための情報管理・利用、領収証発行のための履歴管理・利用
 - オ 各種統計データの作成
- (4) スタッフ・ボランティアとして登録された方の利用者情報
- ア スタッフ・ボランティア名簿の作成及び本人確認
 - イ 活動の際の連絡、活動内容の調整、問い合わせへの対応
 - ウ 登録情報の更新手続
 - エ この法人主催イベントの案内及び各種アンケートへの回答依頼
 - オ 各種統計データの作成
- (5) メールマガジンの配信先の利用者情報：この法人の活動報告、イベントの案内その他の情報の配信

- (6) この法人のウェブサイトを利用した方の利用者情報：cookie 及びアクセス解析サービスを利用した、ウェブサイトの保守性・利便性の調査分析、並びに各種統計データの作成
 - (7) この法人にお問い合わせをした方の利用者情報：回答内容の作成及び作成した回答の返信
 - (8) ネットの居場所を利用する方の利用者情報
 - ア ネットの居場所の提供、本人認証、アカウント管理及び利用者への必要な連絡
 - イ 匿名チャットにおける投稿の表示、管理、通報への対応及び不適切な投稿の確認
 - ウ 個別相談の受付、内容の確認、スタッフによる返信その他の相談対応
 - エ 利用規約違反、不正アクセス、スパムその他の不正利用の防止及び対応
 - オ 自傷、自殺、虐待その他、利用者や第三者の生命・身体の安全に関わるおそれがある場合の状況確認及び必要な対応
 - カ ネットの居場所の障害対応、保守、セキュリティの確保及び品質改善
 - キ 利用状況の把握、統計資料の作成及び今後の支援活動・サービス改善の検討
 - ク 利用者からの問い合わせ、開示・訂正・削除等の申出への対応
 - ケ 法令の遵守その他、上記の目的に付随する業務
- 2 前項各号以外の目的で利用者情報のうち個人情報を利用する必要がある場合は、次のいずれかに該当する場合を除き、事前に本人（未成年者の場合は保護者）に利用目的を連絡し、同意を得た上で利用する。
- (1) 人の生命、身体又は財産の保護のために必要がある場合であって、本人の同意を得ることが困難であるとき
 - (2) 公衆衛生の向上又は児童の健全な育成の推進のために特に必要がある場合であって、本人の同意を得ることが困難であるとき
 - (3) 国の機関若しくは地方公共団体又はその委託を受けた者が法令の定める事務を遂行することに対して協力する必要がある場合であって、本人の同意を得ることにより当該事務の遂行に支障を及ぼすおそれがあるとき
 - (4) 法令に基づく場合
- 3 この法人は、第1項各号の利用目的と関連性を有すると合理的に認められる範囲内で、利用目的を変更することがある。利用目的を変更した場合は、変更された利用目的を本人に連絡し、又はこの法人のウェブサイトにより公表する。

- 4 統計資料を作成する場合は、原則として個人を識別できない形で取り扱う。利用者の投稿や相談内容を、本人を特定できる形で広報資料、研究資料、報告書その他の外部向け資料に利用する場合は、法令上認められる場合を除き、事前に本人（未成年者の場合は保護者）の同意を得るものとする。

（要配慮個人情報の取扱い）

- 第4条 この法人は、要配慮個人情報（個人情報保護法に定める、本人の人身、信条、社会的身分、病歴、犯罪の経歴等が含まれる個人情報をいう。）を、法令に定める場合を除き、あらかじめ本人の同意を得ることなく取得しない。
- 2 家庭状況の把握に際して要配慮個人情報に該当し得る情報を取得する場合は、その利用目的を示した上で、本人（未成年者の場合は保護者）の同意を得る。
 - 3 利用者が、投稿や相談の本文に、家庭環境、学校生活、健康状態、虐待その他の機微な情報を自ら記載した場合、この法人は、これらの情報を慎重に取り扱い、必要な範囲を超えて閲覧・共有しないよう努める。

（未成年者の個人情報）

- 第5条 本サービスへの申込みその他個人情報の提出は、原則として保護者が行うものとする。
- 2 未成年者が自ら個人情報を提出する場合には、明確な形で保護者の同意を必要とする。ただし、ネットの居場所のように、子ども本人が自ら利用することを想定した機能において、本人が利用に必要な範囲で情報を入力する場合は、この限りでない。この場合の情報の取扱いは、第6条及び第7条に定めるところによる。

（匿名チャットの情報の取扱い）

- 第6条 匿名チャットでは、ニックネームを用いて投稿することができる。ただし、アカウントを識別するためのIDや投稿履歴等がシステム上保存される場合があり、情報が一切取得されないことを保証するものではない。
- 2 投稿内容は、投稿先のルームの利用者に表示されるほか、この法人のスタッフが、サービスの管理、安全確保、通報への対応その他の運営上必要な目的で確認することがある。

- 3 利用者は、投稿本文に本名、住所、電話番号、メールアドレス、学校名、SNS アカウントその他、本人や第三者を特定できる情報を記載しないよう注意するものとする。
- 4 投稿が通報された場合や、安全管理上確認が必要と判断された場合、この法人は、投稿を確認し、必要に応じて非表示、削除その他の措置を講じることがある。
- 5 匿名チャットの投稿は、利用者自身が削除できる場合がある。ただし、不正利用への対応、法令上の義務の履行、生命・身体の安全確保その他正当な理由がある場合には、必要な範囲で関連情報を保持することがある。

（個別相談の情報の取扱い）

第7条 個別相談では、相談対応のため、匿名チャットよりも多くの情報を取得する。利用者は、登録・相談に必要な範囲で情報を入力するものとする。

- 2 個別相談のプロフィール及び相談内容は、原則として当該相談の利用者本人と、相談対応その他の運営上必要な権限を付与されたスタッフが閲覧する。
- 3 この法人は、相談内容を、相談対応、安全確保、サービス運営その他この方針に定める目的の範囲内で取り扱う。
- 4 相談内容には、家庭環境、学校生活、健康状態、虐待その他の非常に機微な情報が含まれる場合がある。この法人は、これらの情報を慎重に取り扱い、必要な範囲を超えて閲覧・共有しないよう努める。
- 5 利用者は、相談内容に第三者の個人情報を記載する場合、相談に必要な範囲にとどめるよう配慮するものとする。
- 6 個別相談は、医療機関による診療、専門機関による緊急対応又は常時監視を保証するものではない。返信までに時間を要する場合がある。緊急の危険がある場合は、本サービスからの返信を待たず、警察・消防その他の適切な窓口へ連絡するものとする。

（写真・動画の取扱い）

第8条 この法人は、活動の記録及び広報のため、活動中の写真・動画を撮影することがある。撮影にあたっては、撮影時に確認する方法、又は事業により申込時に事前の同意を求める方法により、本人（未成年者の場合は保護者）の同意を得るものとする。

- 2 撮影した写真・動画は、活動報告、広報、ウェブサイト及びSNS への掲載等に使用する。

- 3 同意しない場合や同意を撤回する場合は、第 15 条の窓口に連絡するものとする。

(外部サービスの利用、外部送信、情報収集モジュール)

第 9 条 この法人は、本サービスの運営にあたり、次のサービスを利用し、又は利用することがある。これらの利用に伴い、利用者情報がサービス提供事業者提供され、又は当該事業者のサーバに保存されることがある。

- (1) 寄付の受付・決済サービス「Syncable」（提供事業者：株式会社 STYZ）。寄付の決済に係る情報の取扱いについては、同サービスの利用規約及びプライバシーポリシー等に従う。
 - (2) Google Workspace
 - (3) microCMS
 - (4) Netlify (Netlify Forms を含む。)
 - (5) Google アナリティクス
 - (6) Supabase：ネットの居場所におけるアカウント認証、データベースその他のバックエンド機能
 - (7) Vercel：ネットの居場所のウェブサイトのホスティング及び配信
 - (8) Cloudflare Turnstile：自動化された不正利用を防止するための認証機能
 - (9) その他、この法人のウェブサイトに掲載しているサービス
- 2 予約・申込システムは、この法人が構築・運営するものであり、同システムに入力された情報は、この法人が管理する。
- 3 第 1 項（6）から（8）のサービスは、ネットの居場所の実装及び運用の状況に応じて利用するものであり、サービス提供事業者が、サービスの提供・保守・セキュリティ確保等のために、アクセス情報その他の情報を取り扱う場合がある。各事業者における情報の取扱いは、それぞれのプライバシーポリシー等にも従う。
- 4 この法人は、本サービスの運営に必要な範囲で外部事業者に個人情報の取扱いを委託する場合は、委託先を適切に監督する。
- 5 この法人は、ウェブサイトの利用状況を把握するため、Google アナリティクス等のアクセス解析サービスを利用し、cookie 等を通じて情報を収集することがある。この情報は個人を特定するものではない。なお、この法人は、ターゲティング広告の配信は行わない。
- 6 利用者は、自己の通信端末上で HTTP cookie 機能の使用を禁止する設定をすること、又は情報収集モジュール提供者が提供する cookie の無効化機能を用いることで、前項の情報収集を拒絶することができる。

- 7 ネットの居場所では、ログイン状態の維持、セッション管理、セキュリティ確保その他の機能を提供するため、cookie、ローカルストレージその他の技術を利用する場合がある。ブラウザの設定により cookie 等を制限することができるが、その場合、ネットの居場所の一部機能が正常に動作しないことがある。
- 8 この法人は、アクセス解析その他の追加的なツールを導入する場合は、取得する情報、利用目的、提供先等を確認し、必要に応じて、この方針を更新する。
- 9 第1項のサービス提供事業者が外国に所在する場合、又は利用者情報が外国のサーバに保存される場合があり、外部事業者の利用内容、保存場所、国外での情報処理の有無その他の詳細は、実際の設定・契約内容に応じて取り扱う。この法人は、その場合も、適切な安全管理措置を講じたサービスを利用するよう努め、法令上必要な場合には、必要な情報提供や手続を行う。

(第三者提供)

- 第10条 この法人は、利用者情報のうち個人情報について、あらかじめ本人（未成年者の場合は保護者）の同意を得ずに、第三者に提供しない。ただし、次のいずれかに該当する場合は、この限りではない。
- (1) 法令に基づく場合
 - (2) 利用目的の達成に必要な範囲内において、個人情報の取扱いの全部又は一部を委託する場合
 - (3) 合併その他の事由による事業の承継に伴い、個人情報提供される場合
 - (4) 人の生命、身体又は財産の保護のために必要がある場合であって、本人の同意を得ることが困難であるとき
 - (5) 児童の健全な育成の推進、公衆衛生の向上その他の公益上の必要がある場合であって、本人の同意を得ることが困難であるとき
 - (6) 国の機関若しくは地方公共団体又はその委託を受けた者が法令の定める事務を遂行することに対して協力する必要がある場合であって、本人の同意を得ることにより当該事務の遂行に支障を及ぼすおそれがあるとき
 - (7) その他、個人情報保護法その他の法令で認められる場合
- 2 利用者又は第三者の生命・身体の安全に重大な危険があると判断される場合、この法人は、法令に従い、必要かつ相当な範囲で、警察、消防、児童

相談所その他の適切な機関へ情報を提供することがある。また、法令上の義務が生じる場合には、関係機関への通告・連絡等を行う。

- 3 この法人は、必要に応じて、行政機関や支援団体に利用者情報を提供することがある。個人が特定される形で提供する場合は、第1項各号に該当する場合を除き、あらかじめ、提供先、提供する情報の項目及び提供の目的を示した上で、本人（未成年者の場合は保護者）の同意を得る。個人が特定されない形で提供する場合は、この限りではない。
- 4 この法人は、本人の個人情報を外国にある第三者に提供する場合は、あらかじめ本人の同意を得る等、個人情報保護法に定める要件を満たした上で行う。

（共同利用）

第11条 この法人は、現在、利用者情報の共同利用を行っていない。共同利用を行う場合は、あらかじめ、共同して利用する者の範囲、利用目的、利用する情報の項目及び管理について責任を有する者の氏名又は名称を、利用者に示す。

（仮名加工情報・匿名加工情報）

第12条 この法人は、仮名加工情報又は匿名加工情報を作成する場合は、個人情報保護法及び個人情報保護委員会規則に従う。

- 2 仮名加工情報は、法令に基づく場合を除き、第三者に提供しない。また、仮名加工情報を利用して本人に連絡をとることはしない。
- 3 匿名加工情報を第三者に提供する場合は、関係法令に従い、あらかじめ、第三者に提供される匿名加工情報に含まれる個人に関する情報の項目及びその提供の方法を、公表する。

（安全管理措置及び保存期間）

第13条 この法人は、利用者情報の漏えい、滅失、毀損、不正アクセスその他のリスクを防止するため、情報の性質や取扱状況に応じて、次の措置を講じる。

- （1）書類その他の媒体は、所定の場所に保管する。
- （2）廃棄にあたっては、内容が判別できない状態にして廃棄する。
- （3）利用者情報を確認できる者は、この法人の学生スタッフのうち、一定の権限を有する者に限定する。

- (4) システム上のアクセス権限及び認証情報の適切な管理、アクセス制御、外部からの不正アクセスへの対策、スタッフへの必要な注意喚起及び運用手順の整備を行う。
- 2 利用者情報は、利用目的の達成に必要な範囲で、最低2年間保存する。ただし、ネットの居場所における投稿、相談内容その他の情報は、利用目的の達成に必要な期間又は法令上必要な期間、保存する。
 - 3 保存する必要がなくなった情報は、法令上の保存義務、不正利用への対応、安全確保その他正当な理由がある場合を除き、適切な方法で削除し、又は個人を識別できない形に加工するよう努める。
 - 4 利用者が、ネットの居場所の退会、アカウント削除又は相談内容の削除を希望する場合は、第15条の窓口に連絡するものとする。この法人は、削除の対象、本人確認の方法及び対応時期を確認の上、法令及びサービス運営上の事情を踏まえて対応する。
 - 5 データベースのバックアップ、セキュリティ記録等については、直ちに削除できない場合がある。
 - 6 漏えい等の事案が生じた場合は、関係法令及びガイドラインに従い、必要な調査、被害拡大の防止、本人への通知、個人情報保護委員会等への報告その他の対応を速やかに行う。

(個人情報の開示等)

- 第14条 この法人は、利用者から、保有している利用者情報のうち個人情報について、利用目的の通知、開示、訂正・追加・削除、利用停止・消去、第三者提供の停止、第三者提供記録の開示（以下「開示等」という。）を求められた場合、当該請求が本人（未成年者の場合は保護者）又はその正当な代理人によるものであることを確認した上で、法令の定めに基づき開示等を行う。ただし、個人情報保護法その他の法令により、この法人が開示等の義務を負わない場合は、この限りではない。
- 2 開示等の請求は、この法人所定の請求書様式により行うものとする。請求書様式は、Word、Excel、PowerPoint、PDF 又はリンク先のいずれかの形式で提供する。
 - 3 開示等に係る手数料は、原則として申し受けない。
 - 4 開示等の実施、不実施については、請求のあった利用者に対して遅滞なく連絡する。不実施の場合は、その理由を説明するよう努める。

(お問い合わせ窓口)

第 15 条 意見、質問、苦情の申出、開示等の手続、ネットの居場所に関する問い合わせその他利用者情報の取扱いに関する問い合わせは、次の窓口に対して行うものとする。

- (1) 団体名：特定非営利活動法人学生団体スピカ
- (2) 住所：〒653-0811 神戸市長田区大塚町 1-8-11 プレノ長田 102
- (3) 電話：050-1724-0103
- (4) メール：info@spica-students.org
- (5) 担当者：鳥居彩人
- (6) 代表者：代表 鳥居彩人

(方針の変更手続)

第 16 条 この法人は、利用者情報の取扱いに関する運用状況を適宜見直し、継続的な改善に努めるものとし、法令の改正、本サービスの内容の変更、情報の取扱方法の変更その他必要がある場合、この方針を変更することがある。

- 2 この法人は、この方針を変更した場合は、この法人のウェブサイトへの掲載、ネットの居場所上での掲示その他適切な方法で利用者に周知する。変更後の方針は、これらに掲載した時点又は別途定める時点から適用する。
- 3 法令上利用者の同意が必要となる内容を変更する場合は、この法人所定の方法で利用者の同意を得るものとする。

附則 1 この方針は、2026年10月7日から施行する。

附則 2 この方針の改定は、2026年10月10日から施行する。